

「公共ホールの最適化に向けた取組方針」を策定しました

川崎市では、令和 4（2022）年 3 月に「資産マネジメント第 3 期実施方針」を策定し、施設が持つ機能に着目した「機能重視」の考え方に基づき、施設の複合化や多目的化等の「資産保有の最適化」に重点的に取り組むこととしています。

公共ホールについては、老朽化やバリアフリーへの対応など、現在の利用ニーズ等に対応した機能の提供が求められており、最適化に向けた検討を行う施設について、今後の取組の方向性等を「公共ホールの最適化に向けた取組方針（案）」として取りまとめ、市民の皆様の御意見を募集しました。

この度、その結果等を踏まえ、表現の一部見直しなどの修正を行った上で、「公共ホールの最適化に向けた取組方針」を策定しましたので公表いたします。

1 意見の募集期間

令和 7 年 11 月 28 日（金）から令和 8 年 1 月 16 日（金）まで

2 意見の件数

188 通（620 件）

意見提出方法	意見提出数（意見件数）
持参	0 通（0 件）
FAX	60 通（221 件）
郵送	66 通（259 件）
インターネット	62 通（140 件）
合計	188 通（620 件）

3 添付資料

資料 1 「公共ホールの最適化に向けた取組方針（案）」に係るパブリックコメントの実施結果について

資料 2 公共ホールの最適化に向けた取組方針

4 その他

意見募集の実施結果及び同取組方針については、川崎市ホームページに掲載しています。

<https://www.city.kawasaki.jp/templates/pubcom/170/0000181299.htm>

市ホームページ



問合せ先
川崎市総務企画局公共施設総合調整室 佐藤
電話 044-200-1228